

● 「隣居」に該当するケースについて

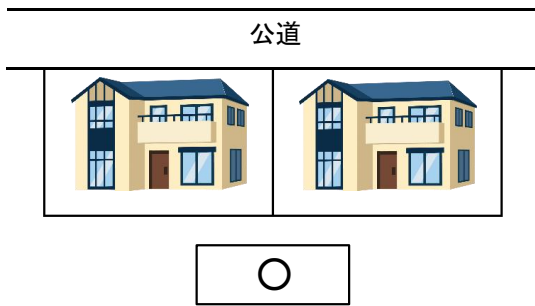
グランドファミリー住まいの事業では、子育て世帯または新婚世帯が、その親等と同居する場合に加え、親等と「隣居」する場合も補助の対象となります。

本紙では、事例別に「隣居」に該当するかどうかを示していますので、交付申請を検討される際の参考としてください。(○=対象、×=対象外)

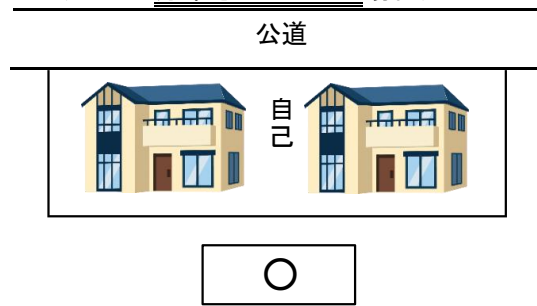
※ 補助の限度額は、同居の場合が最大80万円であるのに対し、隣居の場合は最大60万円となります。

※ これらは判断の目安として例を示したものです。

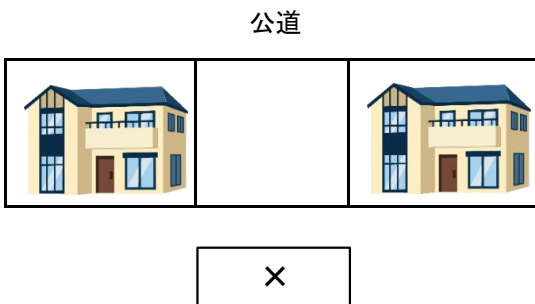
事例1 隣接する敷地の場合



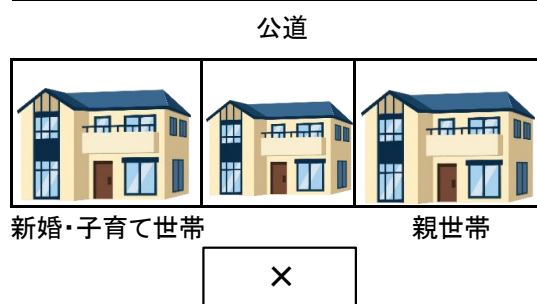
事例2 自己所有の土地が間にある場合
(土地が分筆されていない場合)



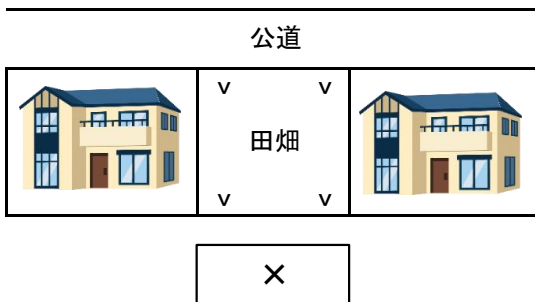
事例3 自己所有の土地が間にある場合
(間にある土地が分筆されている場合)



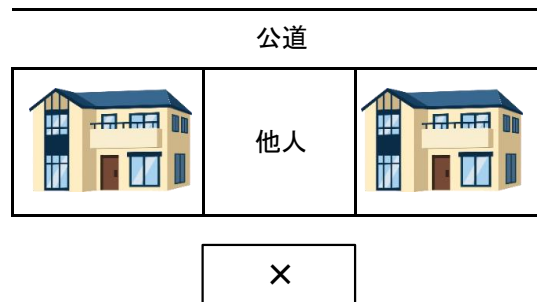
事例4 別の住宅等が間にある場合



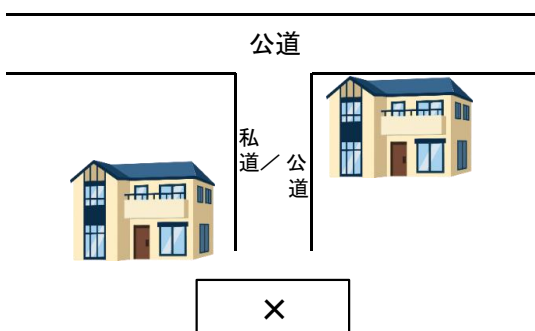
事例5 自己所有の田畑が間にある場合



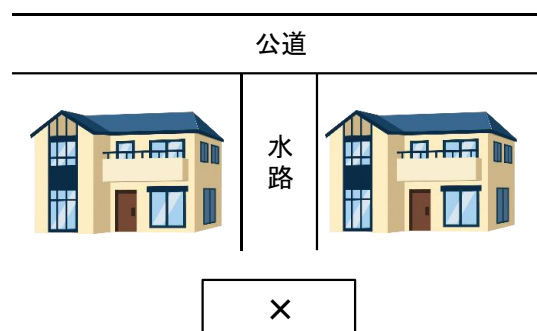
事例6 他人所有の土地が間にある場合



事例7 敷地間に公道または私道がある場合



事例8 敷地間に水路などの公共物がある場合



※ 同一の一戸建て住宅又は併用住宅で親等と世帯を別にして住む場合は隣居に該当します。